

2025年7月5日(土)

とんかつ濱かつ春日公園店にて 株主限定食育教室を開催

とんかつ濱かつでは福岡県の春日公園店にて、抽選で当選した株主さまとのお子さまをご招待して、食育教室を開催しました。

最初の食育授業ではスライドを使い、クイズも交えながら、濱かつで使われている食材について勉強しました。授業が終わったらおそろいのコック服に着替え、いよいよかつサンド作りに挑戦。お肉を叩いてかつに衣をつけるところから体験しました。厨房でサクサクに揚げられたかつを新鮮なキャベツとともにパンに挟んだら、自分だけの手作りかつサンドが完成。みんなでできたての味を楽しんだ後、修了証とおみやげを受け取って解散となりました。

参加したお子さまからは「おうちでとんかつを揚げてみたい」「自分で作ったのが楽しかった。とんかつが豚でできているのを初めて知った」など、食育教室に参加した手応えを感じさせるコメントが寄せられました。保護者の方からも「子どもにもわかりやすく、楽しく説明してもらい、自分で作ったものを食べることができて大満足」「またこのような



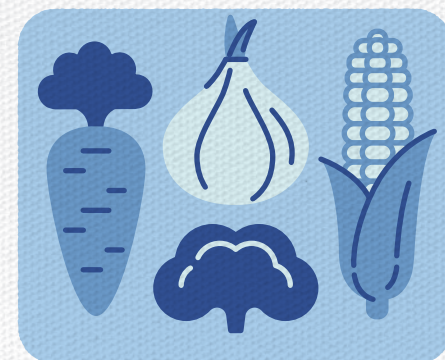
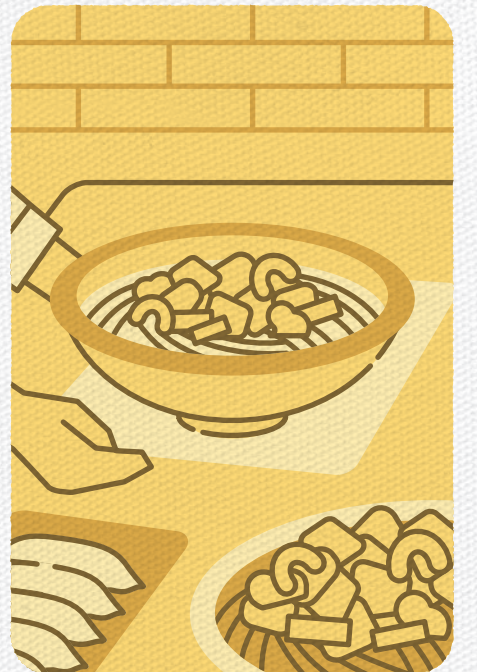
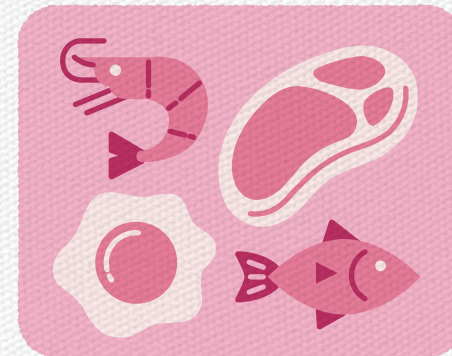
イベントがあればぜひ参加していきたい」と、ご好評いただきました。

とんかつ濱かつでは、食育活動の一環としてお子さまを対象とした食育教室を開催しております。リンガーハットグループは、日本の野菜に興味を持ち、もっと好きになっていただくために、今後も食育活動を続けていく方針です。食育教室はリンガーハットの店舗やオンラインでも実施しており、開催に関するお知らせは公式LINEで配信しますので、ぜひご登録のうえご参加ください。



株主・投資家の皆さまへ

リンガーハット 通信 第62期 中間期 (第2四半期) 2025年3月1日～2025年8月31日



株主優待ポイントのご案内

2025年5月配布分優待ポイントの使用期限は2026年2月1日 となっております。
期限が切れたポイントは消滅しますので、期間内のご使用をお願いいたします。

優待ポイントは1ポイント=1円として、1ポイントから日本国内の当社グループ店舗でのお支払い・株主専用通販サイトでの商品購入にご使用いただけます。

ご家族やご友人へのポイントの譲渡は株主専用通販サイトから行うことができます。(譲渡されたポイントは店舗での支払いのみご利用いただけます。)

スマートフォンをお持ちでない場合には、ご家族のスマートフォンにてご利用いただけますようお願い申し上げます。(パソコンからは株主専用通販サイトでの注文のみ可能です。)

複数の優待ポイントを店舗で使用されたい場合には、会計時、順番に利用画面をご提示ください。

詳しい利用方法は同封の株主優待ポイント利用ガイドをご確認ください。



株式会社リンガーハット
代表取締役社長兼CEO

佐々野 謙 延

増収増益を達成した後も、 堅実な成長戦略でさらなる利益を追求します

これまで以上に多くのお客さまにご来店いただき、利益率をさらに伸ばしていきます。

その決意のもと、先を見据えた販売戦略の実行と従業員一人ひとりの絶え間ない努力により、リンガーハットグループは増収増益を達成しました。今なお食材やエネルギーなどの価格高騰は続いていますが、緻密な成長戦略を推進しながら引き続き利益の拡大を追求していきます。

2025年度上半期の業績を振り返って

リンガーハットグループは、「全員参加で、成長へのアクセルを踏み込もう」というスローガンを掲げ、社員一丸となって売上げの向上に努めてきました。その結果、上半期は増収増益となりました。その大きな要因としては、メニューの開発と販促との連携がうまく機能したことが挙げられます。例えば、濱かつは今年の3月に人気メニューである「ロースかつ御膳」を値下げしたほか、ランチメニューの内容を見直しました。また新メニューとして「アスパラと大葉重ねかつ」を投入したところ、お客さまから大きな反響を

いただくなど当社におけるメニュー開発の強みを遺憾なく発揮できたことも、売上げ向上の要因を語るうえで欠かせません。

リンガーハットにおいては、3月、6月と2回にわけて季節商品と戦略商品を販売しました。この目的は2つあり、1つ目は夏の客数アップを図ることです。昨年は夏のメニューを投入する時期が4月末からと遅く、客足を十分に伸ばすことができませんでした。その反省点をふまえ、今回は3月早々から夏を意識したメニューを販売することにしました。2つ目の目的は、お客さまにリンガーハットの商品を常に見込んでいただくことです。同一の商品をお客さまに飽きることなく召し上がっていただける期間は、3ヵ月が限度

だと考えています。そのため今夏は多彩な味を限られた期間でご提供しようと考え、「冷やし」と「辛味」をテーマとした商品を計6種類用意しました。特に「辛味」が楽しめる商品は、東日本エリアと西日本エリアで提供するメニューを変えるといった実験的な販促を行い、お客さまにさまざまな味を楽しんでいただき集客も推進できたと思っています。以上の結果、中間連結会計期間の売上高は223億99百万円(前年同期比5.5%増)、営業利益は7億90百万円(前年同期比12.2%増)、経常利益は8億44百万円(前年同期比41.8%増)、親会社株主に帰属する中間純利益は5億11百万円(前年同期比56.3%増)となりました。

食品衛生管理を、改めて徹底する

収益が上がるということは、食事を楽しまれるお客さまがより増えるということです。そんな時だからこそ、私たちは改めて異物混入の防止をはじめとする食品衛生管理を徹底しなければなりません。現在、食材を加工して製品化する3つの工場(佐賀・富士小山・京都)では、食品事故を未然に防ぐためHACCP(衛生管理手法)を導入、そしてHACCPの内容にマネジメントシステムを加えた国際規格ISO22000の認証を取得しています。また店舗では、「スープに異常がないか」「調理器具に欠けや破損がないか」といった項目を記載した開店前のチェックリストをもとに、全従業員が商品の安全確保に努めています。こうした取り組みは、言うまでもなく日々の業務に欠かせないものです。しかし、それだけでは十分とは言えません。「食の



安全と安心」は品質管理のしきみをきちんと整え維持するだけでなく、サービスを通して従業員からお客さまへ提供するものと考えています。そのため、店舗及び工場で働く従業員も含めて、月例会などの場で基本衛生管理の教育を行い、食品衛生に関する意識を向上させています。

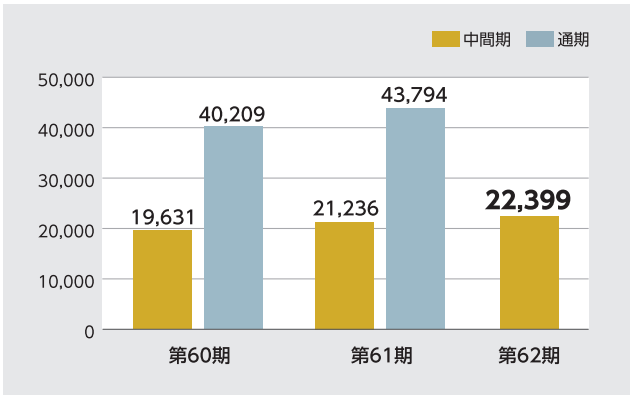
ホスピタリティを、お客さまに広げていく

今後も顧客満足度の向上を目指すためには、マニュアルにとらわれない柔軟なサービスの提供が求められます。当社グループでは、以前からベストホスピタリティ賞を設け、お客さまからいただいたお言葉の中から、全従業員と共有すべきと感じたサービス事例を選定し、該当する従業員を表彰しています。今年も、小さなお子さまが誤ってお皿を割ってしまったときにケガをしないよう従業員がすぐに駆けつけて片づけをした、フードコートの店舗では障がいをもつお客さまのために水を入れたコップや食事をテーブルまで運んだなど、お客さまに喜んでいただけたエピソードをいろいろと聞くことができました。こうした賞を設けることは、従業員たちにサービスを磨く大切さを意識づけることにつながり、リンガーハットグループのブランドロイヤリティを効果的に高めていきます。その結果、各店舗で新たなファンが数多く生まれるとともに利益も拡大していくと捉えています。

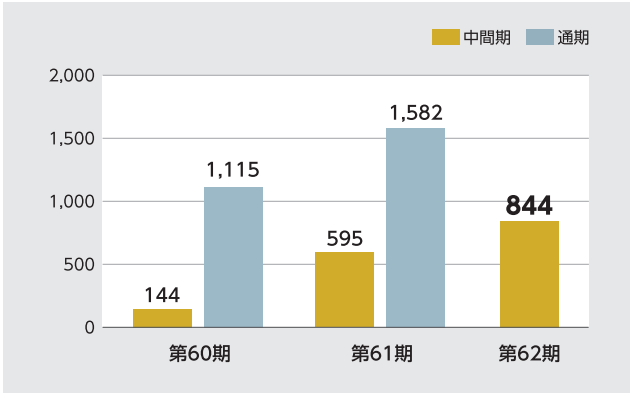
ステークホルダーの皆さまへ

下半期を迎えるにあたり考えているのは、「選択と集中」にこだわりながら愚直に売上げの向上、事業の成長に努めていくことです。上半期と同様に季節商品及び戦略商品の開発と販促に注力するほか、月例会における意見交換のさらなる活性化を図りつつ各店舗独自の販促活動も積極的に行っていくつもりです。ここまで利益を上げることができたのも、ひとえに株主さまをはじめとするステークホルダーの皆さまが支援してくださったおかげです。深く感謝申し上げます。下半期も引き続きリンガーハットグループへのご支援、ご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

■ 売上高
223億99百万円 (前年同期比5.5%増)
(単位:百万円)



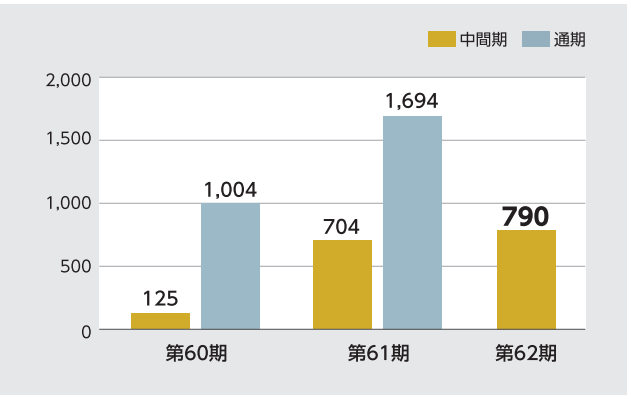
■ 経常利益
8億44百万円 (前年同期比41.8%増)
(単位:百万円)



■ 連結キャッシュ・フロー計算書
(単位:百万円)

	前中間期 2024年3月1日から2024年8月31日まで	当中間期 2025年3月1日から2025年8月31日まで	差異
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,077	1,127	49
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,285	△958	326
財務活動によるキャッシュ・フロー	143	385	242
現金及び現金同等物の期首残高	2,243	2,194	△48
現金及び現金同等物の中間期末残高	2,168	2,724	555

■ 営業利益
7億90百万円 (前年同期比12.2%増)
(単位:百万円)



■ 連結貸借対照表
(単位:百万円)

資産合計	資産合計	負債・純資産合計	負債・純資産合計
29,204	30,465	29,204	30,465
流動資産 5,556	流動資産 6,931	流動負債 7,519	流動負債 7,109
固定資産 23,647	固定資産 23,533	固定負債 8,036	固定負債 9,422
		純資産 13,647	純資産 13,933
第61期 2025年 2月28日現在	第62期 中間期 2025年 8月31日現在	第61期 2025年 2月28日現在	第62期 中間期 2025年 8月31日現在



長崎ちゃんぽん事業



売上高
(2025年
中間期)

18,266

百万円
(前年同期比6.6%増)

長崎ちゃんぽんリンガーハットでは、さまざまなアイデアを商品に反映することで集客力の向上を図っています。例えば主力商品であるちゃんぽんでは、食用の竹炭を用いて限界まで黒く仕上げたスープが特長の「ブラックちゃんぽん」、有頭エビと国産のパクチーを使った「トムヤムクンちゃんぽん」を一部店舗にて期間限定で販売。「トムヤムクンちゃんぽん」は、タイの店舗から逆輸入した一品で海外展開しているリンガーハットならではの商品です。ちゃんぽん麺をパスタに見立てて作った「リンガーパスタ」も当初は店舗限定で販売していましたが、多くのお客さまからご好評をいただき、順次販売店舗を拡大しています。さらに、他企業との協業も継続しており、6月には化粧品やサプリメントの事業を展開するファンケルの協力を得て、「緑の豚しゃぶ冷やしちゃんぽん」と「緑の野菜たっぷり食べるスープ」を販売しました。どちらのメニューも国産野菜7種類とファンケルの国産ケール青汁を使用しており、健康意識の高いお客さまからも好評を得ています。以上の結果、売上高は182億66百万円 (前年同期比6.6%増)、営業利益は5億94百万円 (前年同期比21.5%増) となりました。



ブラックちゃんぽん



トムヤムクンちゃんぽん



リンガーパスタ



緑の豚しゃぶ冷やしちゃんぽん・
緑の野菜たっぷり食べるスープ



とんかつ事業





売上高
(2025年
中間期)

4,039

百万円
(前年同期比1.1%増)

とんかつ濱かつでは、「もっと、おもてなし。」の精神を大切にしながら多彩なメニューを展開しています。例えば「選べるロースかつ御膳」では、“大根おろし”、“炙りチーズ”、“カレー”、“サルサを基本とした旨辛ソース”と味わいのバリエーションを広げ、お客さまが選べるようにしました。また夏の人気商品「梅しそ巻」には、新たに長崎県産の鰯と季節野菜のフライを追加しました。こちらもお客さまに多彩な美味しさと選ぶ楽しさをご提供できたと考えています。またメニューの拡充だけでなく、販促活動もお客さまの目線に立って行いました。その1つが、7月に数量限定で販売した「夏の米得袋」です。お食事券に加え、福岡県産の米や黒米入りもち麦などを詰め合わせた内容が好評を得ました。そのほか、惣菜専門店のマイング博多店は、博多デイトス店とともに「生姜焼き弁当」を販売するなど商品の拡充に注力しています。一部の店舗においては、大人から子どもまで楽しめる「カレーぱん」の販売も始め、売上げのさらなる向上を目指しました。以上の結果、売上高は40億39百万円 (前年同期比1.1%増)、営業利益は1億59百万円 (前年同期比16.1%減) となりました。



梅しそ巻



夏の米得袋



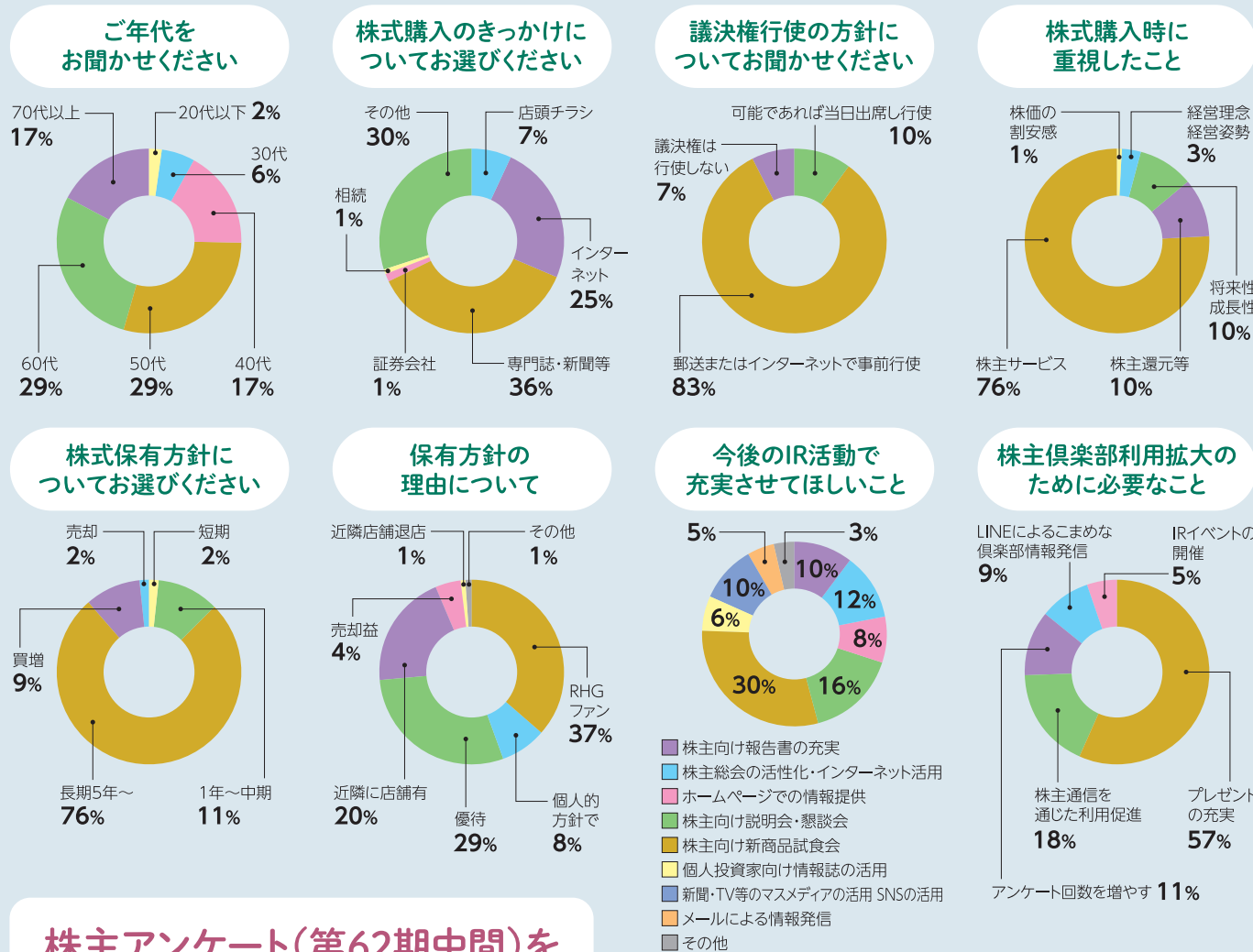
生姜焼き弁当



カレーぱん

2025年5月28日～6月30日に、当サイト内にて実施いたしました「株主アンケート」の集計結果をご報告申し上げます。

■対象：議決権あり株主さま 49,587名 ■回答数：7,341件 (回答率14.8%)



株主アンケート(第62期中間)を実施いたします！

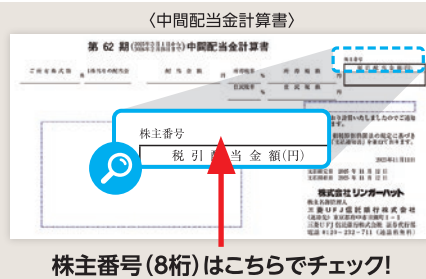
当サイト内にて株主アンケート(中間期)を実施いたします。
ご回答いただいた株主さまの中から抽選で200名さまに
リンガーハットグループ共通商品券1,000円分をプレゼントいたします。

アンケートの回答はこちらから！

当社の株主名簿*に記載された株主さまであれば、どなたでもアクセス可能です。
※当アンケートは単元株(100株以上)をお持ちの株主さまに限定させていただきます。

1 「プレミアム株主倶楽部 Ringer Net」にアクセス
<https://premium.ringernet.jp/>

2 下記の情報を入力してログイン(会員登録は不要)
①ログイン番号：株主番号(中間配当金計算書に記載の8桁の数字：ハイフン不要)
②パスワード：株主名簿に登録されたご住所の郵便番号(7桁の数字：ハイフン不要)



株主番号(8桁)はこちらでチェック！

*毎年2月末時点、又は8月末時点で作成された当社の株主名簿を基準としております。当社の株式ご購入時点で直ちにアクセス権が生じるものではありませんので、あらかじめご了承ください。



株主さま限定情報配信やコンテンツ更新などをご連絡いたしますので、ぜひ「友だち登録」してご活用ください。

QRコードから友だち登録

LINEアプリの「友だち追加」
⇒「QRコード」から右のQRコードを
撮影しご登録ください。

※QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。



ID検索から友だち登録

LINEアプリの「友だち追加」⇒「検索ID」から
下のIDを入力しご登録ください。

LINE ID @premium_ringernet

会社概要

会社名	株式会社リンガーハット (RINGER HUT CO., LTD.)
本店所在地	長崎県長崎市鍛冶屋町6-50
グループ本社	東京都品川区大崎1-6-1 TOC大崎ビル14F
創業	1962年7月22日
設立	1970年6月13日
資本金	9,002,762,834円
主な事業内容	長崎ちゃんぽん専門店「リンガーハット」、とんかつ専門店「濱かつ」を主としたチェーン店及び、長崎郷土料理「長崎卓袱浜勝」の経営、食品・食品原材料の製造・加工並びに外販事業及び設備メンテナンスなどに関する事業
従業員数 (連結ベース)	(2025年8月31日現在) 正社員／583名 リンガーメイト・スター(パートタイマー・アルバイト)／約10,000名
グループ店舗数	全644店舗(2025年8月31日現在) 北海道・東北地方 14 中国・四国地方 40 関東地方 247 九州・沖縄地方 212 中部地方 56 海外 13 近畿地方 62

株主メモ

事業年度	毎年3月1日～翌年2月末日
期末配当金受領株主確定日	2月末日
中間配当金受領株主確定日	8月末日
定時株主総会	毎年5月開催
株主名簿管理人・ 特定口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 【連絡窓口】 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 TEL:0120-232-711 (通話料無料) 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号
上場証券取引所	東京証券取引所(プライム市場) 福岡証券取引所 ※証券コード8200
単元株式数	100株
公告方法	電子公告によりこれを行います。但し、 電子公告を行うことができない事故その他やむを得ない事由が生じたときは、 日本経済新聞に掲載して公告します。 ※電子公告掲載アドレス https://www.ringerhut.co.jp/

株式に関するお手続きについて

株主さまの各種お手続きの窓口については、ご所有の株式が記録されている口座によって異なりますので、ご留意ください。

●特別口座に記録されている株主さま

当社の口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
TEL0120-232-711 (通話料無料) にお問い合わせください。

●証券会社等の口座に記録されている株主さま

お取引口座のある証券会社等にお問い合わせください。

但し、郵便物などの発送と返戻・支払い期間経過後の配当金に関するご照会、
その他株式事務に関する一般的なお問い合わせ等は、三菱UFJ信託銀行株式
会社 証券代行部にお問い合わせください。

株式の状況

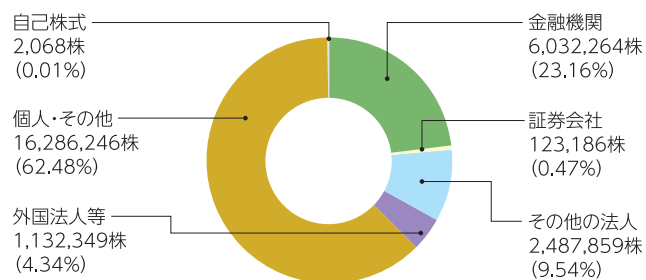
発行可能株式総数	46,000,000株
発行済株式総数	26,067,972株
株主数	55,152名

大株主の状況

株主名	持株数 (株)	持株比率 (%)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	2,402,300	9.21
株式会社十八親和銀行	655,000	2.51
日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (米濱・リンガーハット財団口)	600,000	2.30
公益財団法人米濱・リンガーハット財団	600,000	2.30
第一生命保険株式会社	566,700	2.17
株式会社三菱UFJ銀行	535,095	2.05
アサヒビール株式会社	357,500	1.37
株式会社福岡銀行	348,184	1.34
麒麟麦酒株式会社	332,780	1.28
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	286,800	1.10

- 大株主の持株比率は自己株式2,068株を控除して計算して表示しております。
なお、当社グループ株式付与型ESOP信託により、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(株式付与型ESOP信託口)が保有する当社株式152,385株は、自己株式には含めておりません。
- 日本マスタートラスト信託銀行株式会社の所有株式は、証券投資信託等の信託業務に係る株式であります。
- 株式会社日本カストディ銀行の所有株式は、証券投資信託等の信託業務に係る株式であります。
- 公益財団法人米濱・リンガーハット財団は、当社グループ創業家(ヨネハマホールディングス有限会社)と当社それぞれの提出により、育英事業、文化・芸術・スポーツ等の発展普及推進事業を目的に、2015年9月1日に設立された公益財団法人であります。
(詳しくは<https://yonehama-rh-found.or.jp/>をご覧ください。)
- 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(米濱・リンガーハット財団口)は、公益財団法人米濱・リンガーハット財団を受益者として設定した他益信託によるものです。

所有者別の状況



株主さま専用ウェブサイト

「プレミアム株主倶楽部 Ringer Net」

限定情報の配信や株主総会のライブ中継視聴など、
さまざまなコンテンツをご用意しています。



※ログインには
IDとパスワード
が必要です。